

日本科学者会議 第 23 回総合学術研究集会 12 月 4 日 (金) ~ 6 日 (日)

2 年に一度の開催で、今回はコロナ禍によりオンラインで開催されます。

メインテーマを「人間の尊厳と平和で持続可能な社会を求めて—科学者と市民の共同を探求する—」とし、ジェンダー問題と気候変動問題の 2 件の特別報告と 25 の分科会、文化行事と学術会議への人事介入問題の緊急集会もあります。

ホームページ (<http://www.jsa.gr.jp/>) に、プログラム (4th Circular) があり、参加申込みができます。参加費無料。

インピーダンス

日本共産党通研支部
<http://impedance.sakura.ne.jp/>
jcp.impedance@gmail.com

No. 2534
2020 年 11 月 16 日
定価 1 部 10 円

大企業内部留保12年連続最高更新 コロナ禍でも積み増し

かつてない危機 社会に還元せよ

財務省が 10 月 30 日発表した 2019 年度の

法人企業統計によると、

大企業 (資本金 10 億円以上、金融・保険業を含む) の内部留保は

459 兆円と前年度から 10 兆円増えました。

内部留保が最高額を更新するのは比較可能な

08 年度以降、12 年連続です。

経常利益は昨年 10 月



に強行された 10% への消費税率引き上げや新型コロナウイルスの感染拡大などの影響を受けて、前年度を 8 兆円下回る 50 兆円だったにもかかわらず内部留保は積み増しています。安倍政権が発足した 12 年度と比較すると、

経常利益が 1.4 倍、内部留保が 1.38 倍、配当金が 1.64 倍に増えています。しかし労働者の賃金は 1.05 倍と横ばいにとどまり、機械や工場など有形固定資産も 1.1 倍にしか伸びていません。大企業を優遇するアベノミクスのもとで増えた利益が、賃金にも設備投資にも回らず、配当金と内部留保に回ったことを示しています。

コロナ危機というかつてない危機に直面している今、内部留保を社会に還元すべきです。

職場から

学術会議会員の任命

拒否問題。「菅首相は都合の悪いことには説明せず、はぐらかして逃げている。腹立たしい」

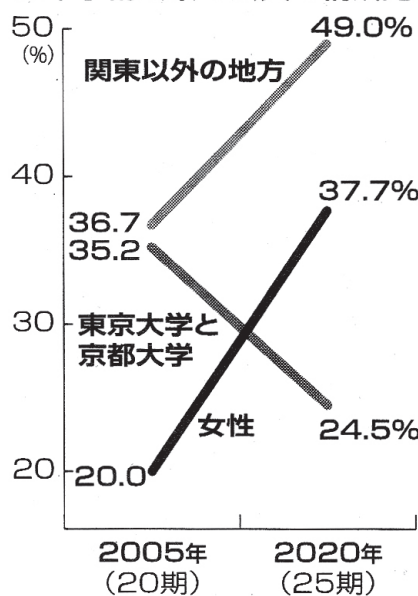
「12 日、梶田日本学術会議会長らが会員構成の考え方や役割について



説明し、一刻も早く拒否理由の説明と 6 人の任命を再度訴えた」
×
新型コロナウイルス。全国の感染者が 12 日 1661 人、13 日 17

05 人と過去最高を連続で更新した「東京都は 3 日連続で 300 人超えだ」「大阪府も 263 人と過去最多だった」「日本医師会が第 3 波と考えていいとの見解を示した」「Go To キャンペーンは見直すべきではないか」「コロナ関連の解雇や雇止めが 6 日時点で 7 万人を超えた」「実際はもっと多いと指摘されている」

日本学術会議の会員の構成比



今週の
数字

多様性に配慮し、努力してきた学術会議

女川原発 2 号機の再

【つづへ続く】

インピーダンス・ホームページの リニューアルのお知らせ

新たな URL およびメールアドレスです。
<http://impedance.sakura.ne.jp/>
jcp.impedance@gmail.com



通研支部ホームページ

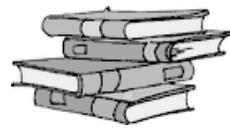
人文系226学会 初めて連携

学術会議任命拒否の撤回要求

人文社会系226の学会は6日、日本学術会議会員の任命拒否撤回と理由説明を求め、共同で声明を発表、首相あてに要望書を提出しました。

「人文社会系226の学会は6日、日本学術会議会員の任命拒否撤回と理由説明を求め、共同で声明を発表、首相あてに要望書を提出しました。」

幅広い人文社会系学会が一つにまとまって意見表明するのは歴史的に初めて。この広が



横田基地にオスプレイはいらない 11・22 東京大集会

日時：11月22日(日) 午後1時～2時半
会場：福生市・多摩川中央公園
JR 青梅線「牛浜駅」より徒歩12分
主催：オスプレイ反対東京連絡会

中島飛行機武蔵製作所と空襲をたずねる フィールドワーク

日時：11月29日(日) 10時～12時
場所：都立武蔵野中央公園南口 集合
資料代：500円
主催：武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会

政府に核禁条約迫る オンライン署名開設

「唯一の戦争被爆国日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」事務局は4日、「Change.org」でオンライン署名を開設したと発表しました。核兵器禁止条約が1月22日に発効すること

が確定した現在も、唯一の戦争被爆国である日本は同条約に反対し続けています。問われているのは日本政府だとして、広く署名を呼びかけています。

【職場からの続き】

稼働問題。「再稼働を村井宮城県知事が同意した」「東日本大震災であわや大事故を招くような被災をした原発だ」「高い防潮堤をつくる対策をしたというが、何の保障にもならない」「避難計画もできていない」「河北新報社のアンケートでは再稼働を容認した宮城県議会への不支持が72%だった」「民意無視、住民の命軽視のどんでもない

ことだ

×

×

大相撲。「2横綱、2大関が不在の異常事態だ」「十両の宇良が居反



りというすごい技で勝った」

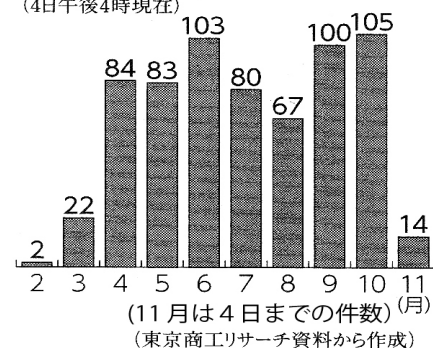
次回発行は11月30日です。

コロナ破綻 累計 660 件 歯止めがかからず 中小零細企業へ支援強化を

新型コロナウイルス関連の破綻(負債1000万円以上)が、民間調査会社の東京商工リサーチの集計(4

日現在)によると、2月からの累計で660件に達し、4月以降高水準で推移しています(図)。

新型コロナ関連破綻件数 (4日午後4時現在)



分析。体力の乏しい中小零細企業の破綻が増加する中、支援策のあり方が課題だと指摘しています。

海外短信

スロバキア大規模コロナ検査 (抗原検査) 初日に人口の半数参加

万人近くが受けました。そのうち1%に当たる2万5850人が陽性でした。

スロバキアで先月31日に新型コロナウィルスの大規模検査が実施され、人口500万人の半分に当たる250

万人近くが受けました。そのうち1%に当たる2万5850人が陽性でした。